

別紙様式第3号（第5条関係）

履 歴 書

和暦又は西暦で統一する。

令和 年 月 日

提出日を記載。

| | | | |
|---|-----------------------------|---|-----|
| 氏 名 (ふりがな) 氏 名 | (ふくおか きょうこ) 福岡 教子 | 年齢 | 60歳 |
| 最 終 学 歴 | 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻 博士課程前期課程修了 | | |
| 専 門 分 野 | 〇〇学 | | |
| 学 位 称 号 | 〇〇学修士 | | |
| 学 歴 | | | |
| 年 月 | 事 項 | | |
| 昭和59 | 3 | 〇〇県立〇〇高等学校卒業 | |
| 昭和63 | 3 | 〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業 | |
| 平成2 | 3 | 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士前期課程修了 | |
| 平成5 | 3 | 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程単位取得退学 | |
| 職 歴 | | | |
| 年 月 | 事 項 | | |
| 平成4 | 4 | 〇〇市立〇〇中学校 臨時講師 任用 | |
| 平成5 | 3 | 〇〇市立〇〇中学校 臨時講師 任期満了 | |
| 平成5 | 4 | 〇〇市立〇〇中学校 教諭 採用 | |
| 平成10 | 3 | 〇〇市立〇〇中学校 教諭 退任 | |
| 平成10 | 4 | 〇〇大学〇〇学部 講師 採用 | |
| 平成18 | 4 | 〇〇大学〇〇学部 助教授 | |
| 平成22 | 3 | 〇〇大学〇〇学部 退職 | |
| 平成22 | 4 | 〇〇大学〇〇学部 准教授 採用 | |
| 平成23 | 4 | 〇〇大学〇〇学部 教授 | |
| 平成30 | 4 | 〇〇大学〇〇部長（任期 平成30年4月1日～令和4年3月31日） 現在に至る | |
| 所 属 学 会 | | | |
| 〇〇研究学会、〇〇教育学会 | | | |
| 【学界における活動】 〇〇学会評議員（平成〇年、平成〇年、令和〇年） 【社会における活動】 〇〇市〇〇委員会委員（平成〇年） | | | |
| 免許・資格等 平成〇年〇月 小学校教諭専修免許状 平成〇年〇月 中学校教諭専修免許状（〇〇） | | | |

氏名は実名（本名）を記載。

旧姓使用の場合は括弧書で併記。

年度末年齢を記載。

学位は1991年に制度変更のため注意。

高校卒業から記載。学歴に入学の記載は不要。卒業、修了、退学を記載。

学校名、学部、学科、研究科、専攻は省略しない。

平成16年(2004)4月施行の国立大学法人への移行は記載不要。

「准教授」は平成19年(2007)4月施行。助教授が准教授に改称されたことの記載は不要。

知名度の高い学会、大会、イベント等の受賞や表彰、官公庁からの感謝状を記載

| | |
|------------|----------------|
| 表 彰 | 平成〇年〇月 〇〇学会〇〇賞 |
| その他参考となる事項 | 特になし |

「履歴書」が複数ページにわたる場合は A4 判で片面印刷する。

備考 規格は、A4判とし、記載欄が不足する場合は、記載欄を適宜拡大し、必要に応じて別葉にわたり記載すること。

(注) この内容は、資料として公表されます。

有罪判決、解雇、降任、停職、減給、戒告がある場合に記載。

【記入の必要がない罰】

不起訴、裁判中、未成年時期の罰、効力が消滅した前科・前歴、訓告、嚴重注意

該当がある場合は別葉に記載すること。

| | |
|----------------------|----------------------|
| 氏 名 (ふりがな) 氏 名 | (ふくおか きょうこ) 福岡 教子 |
| 刑事罰 懲戒処分 | 平成〇年〇月 戒告 |

(注) 刑事罰、懲戒処分は、公表しません。